



友愛

題字 前渕 幸信



【理念】自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい

社会福祉法人 友愛会

亀岡友愛園

〒621-0251 京都府亀岡市本梅町平松ナベ倉11番地

TEL : 0771-26-2115 (代) FAX : 0771-26-3557

《特別養護老人ホーム》

TEL : 0771-26-2115

FAX : 0771-26-3557

《デイサービスセンター》

TEL : 0771-26-5432

FAX : 0771-26-3557

《居宅介護支援事業所》

TEL : 0771-26-0039

FAX : 0771-26-5929

《ホームヘルプステーション》

TEL : 0771-26-0038

FAX : 0771-26-3557

亀岡市西部地域 包括支援センター

京都府亀岡市本梅町平松ナベ倉12

TEL : 0771-26-0056

FAX : 0771-26-5929

高齢者あんしんサポートハウス 亀岡友愛園

京都府亀岡市本梅町平松原谷24-2

TEL : 0771-26-2310

FAX : 0771-26-0880

ホームヘルプステーション 中矢田

京都府亀岡市中矢田町馬場ノ溝13-15
矢田苑2階8号室

TEL : 0771-55-6650

FAX : 0771-55-6651

地域密着型事業 すずらん

〒621-0806 京都府亀岡市余部町中条17番地

グループホーム・小規模多機能ホーム TEL・FAX 0771-20-2840

社会福祉法人友愛会 後援会

振込口座 01030-8-42554

《友愛会HP》 《インスタグラム》



yuaikai.or.jp



YUAIKAI_KYOTO



高齢者あんしんサポートハウス亀岡友愛園では、三十名のご利用者がお一人お一人、共同生活をしながら自立して毎日を過ごされています。平均年齢は概ね八十五歳。百歳を迎えられた方もおいでになります。

園では、毎月のお誕生会に加えて、九月には「敬老祝賀会」を行っています。お祝いセシモニーと少し豪華な昼食を楽しんで頂きました。

セシモニーでは、米寿をお迎えになられた方のお祝いのメッセージや記念品がお渡しされました。本年百寿をお迎えになられた方には総理大臣からの賞状と記念品が届けられました。

生ある限り
健康で楽しく

高齢者あんしんサポートハウス 亀岡友愛園

～敬老祝賀会～



施設長からご本人様の友愛誌の寄稿を紹介しながら、お祝いの気持ちを伝えられました。

自分なりの長生きの秘訣を持ち、生ある限り健康で楽しく過ごしたいと、毎日実践され続けておられます。人生の大先輩としてたくさんの方の事を学ばせて頂きました。

敬老祝賀会を通して、いろいろな事がある中で、一年一年歳を重ねてきたことへの労り、何事にも感謝の気持ちを忘れないことなど、たくさんの方の事を学ばせて頂きました。

これからも笑顔で健やかに過ごして頂きたいと願っています。

介護員
松岡寿子



恒例! クリスマス会



毎年十二月に入ると、ご利用者と一緒に園クリスマスツリーの飾りつけを行い、食堂にイルミネーションをつけ、クリスマスの雰囲気づくりを行っています。

「クリスマスの時期やねえ、なんか早いわあ。」と、季節を感じて頂いています。

今年も恒例のクリスマス会が始まりました。

昼食は手作りのサンドイッチやフライ物、スープのクリスマスランチを提供し「サンドイッチが美味しかった。」「食べる事が楽しみです。」「写真、撮られたくないけど、ごちそうは食べたしなあ。」と手作り食は好評です。

午後からは、軽費老人

ホームからサポートハウスに移行してからも交流が続く「山の音楽家」の皆さんをお迎えしてコンサートを開催しています。

クリスマスを感じて頂くと、ご利用者のみなさんにクリスマス帽子をかぶってコンサートを楽しんで頂いています。

ピアノ、バイオリンの生演奏があり、声楽家の方の歌があり、毎年、本物のコンサート会場にいるかのような雰囲気です。ご利用者のみなさんは、安らぎと癒しの時間を過ごされています。

介護員 川村知子

♪山の音楽家♪ 癒しのコンサート



「感謝」

ご利用者
林 保子 様

北陸旅行の帰り、車窓から見た小さな山々に囲まれた長閑かな風景に一目惚れして、十年後に住人になりました。まだサンガスタジアムはなく、線路に向かいあった田園と城下街はノスタルジックで素敵な田舎でした。

マンションでの気儘な一人暮らしは良かったのですが、ひよんな事で足腰を痛めてしまいました。一人暮らしに不安があり、幸い、高齢者サポートハウス亀岡友愛園でお世話になる事が出来て良かったです。

不安がなくなると又、自由気儘に野山を散策しています。腰痛とフレイル状態で大好きな山には登れなくなりました。でも品のない言い方ですが、サポートハウスは三食昼寝バス付で感謝の毎日です。

職員の皆さまも気さくな方ばかりで助けて戴いています。表面元気そうな私ですが、入所して早くも救急入院したり、コロナに罹患したり、ご迷惑ばかりかけています。入居者の方は皆様静かで控えめな方が多いので、お話しすることが少なく限られています。たまに声を掛けて笑顔をされると自分の顔もその方と同じくニッと緩んで、癒されます。やさしさ、親切さも同じです。話すことの大切さを感じています。園としての行事やレクリエーションも良くして下さいます。私は外出もできますし、園内のレクリエーションや催しに参加できます。耳が遠くてだんだん声が大きくなっています。ミスも多いです。毎日欠かさずしている事は柔軟体操を四十分から五十分、太極拳を十分、自分の為にやっています。サポートハウスに入所して、毎日がとても充実しており、本当に感謝致しております。今後ともよろしくお願い致します。

就任いたしました！
よろしくお願いいたします！

高齢者あんしんサポートハウス
亀岡友愛園

施設長 新 久雄



この度、五代喜代美施設長の退任に伴い、令和六年七月一日より施設長に就任いたしました新（あたらし）でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

日頃は、ご利用者、ご家族、地域の皆様に多大なるご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りしまして、心から厚くお礼を申し上げます。

施設長の就任にあたりましては、その責任の重さを痛感しております。当法人の理念であります「自分を愛するように、あなたの隣人を愛しなさい。」を念頭に、職員一丸となってご利用者の皆様をサポートハウスでその人らしい暮らしを続けることができるよう支援してまいります。

そして、安心してご利用頂ける施設、地域の皆様に愛され信頼される施設を目指し、顔の見える関係を構築してまいります。

ます。

三十五年の間に、児童福祉・障害者福祉・老人福祉とそれぞれの現場で学んだことの全てを生かして、全力で取り組んでまいります。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



大ちゃん一座様の
腹話術と
ほんめふれあい
サロンの交流



働く職員を大切に

昨年の十二月に法人から勤続十年の表彰をしていただきました。

例えば、友愛園に採用していただいたのは、平成二六年十月のことです。いつの間にか十年の月日が過ぎていたのです。

友愛園に勤める前は、ある事業所で受付業務や介護保険での生活相談員の業務をしていました。そこでの勤務は十六年半を数え、「私はここで定年を迎えられたらいい。」と思っていましたが、人生思う通りには進まないものです。その法人に経営コンサルタントの方が来られ、院内の改革が始まり、予期せぬ人事異動が繰り返され、私も慣れ親しんだ部署から、違う部署に異動になりました。ご利用者のお顔と名前を覚え、ご自宅への送迎や荷物のセットなど、毎日、目まぐるしく勤めました。

その頃の私は五十代後半にさしかかり、特に堪えたのが、毎日の入浴介助の業務でした。体力には自信があったのですが、夏場の地獄のような暑さに体力の消耗は激しく、熱中症のような症状で、自宅に戻って何もする気力がなく、子どもたちが帰ってきて起こされる日が続き、

大好きだった仕事のはずが、職場へ向かう気持ちは重苦しいものに変わってしまいました。このままでは、自分がつぶれてしまう、そう思い始めたときです。

世の中、不思議な巡りあわせというのがあるもんだな、と思わされました。日曜日に新聞に折り込まれる求人チラシに、友愛園の文字をみつけたのです。職種は地域包括支援センターの社会福祉士でした。

前の職場で生活相談員をしている時に、通信教育で学び、国家試験に何度かチャレンジをして苦勞して取得した社会福祉士の資格がやっと生かせるときが来た！と思い、求人に応募し、そして今があるということです。前の事業所では、資格を取っても、勤続年数が長期になっても、表彰していただいたり、お給料に反映することはありませんでした。それが普通くらいに思っていましたので、この勤続十年表彰は、うれしいような照れ臭いような不思議な気分でした。

もちろん、もっと長く勤務さ

れている大先輩方がたくさんおられるわけなので、私など足元にも及びませんが、自分も友愛園の一職員として微力ながら貢献できているのだと思うと、より一層努力していこうと思わずにはいられません。

友愛園の魅力は、そこで働く職員を大切にしてくださるところだと思えます。その思いが、全職員に伝わっているから、部署の垣根を越えてみんないい人たちばかりです。

だから、入所されている方も、通所されている方も、訪問を受けている方も、皆さんにその思いが届いていると思います。

今、六十代後半にさしかかり、勤続二十年を迎えるのはちょっと無理そうですが、体調に気を付け、一年でも、一カ月でも長く友愛園の職員としてお仕事ができるようにしたいと思います。本当にありがとうございます。そして、これからもよろしくお願ひします。

亀岡市西部地域
包括支援センター

管理者 内藤久美子

それが

「友愛園」の魅力！

新人ケアマネジャー が感じる 質問の壁

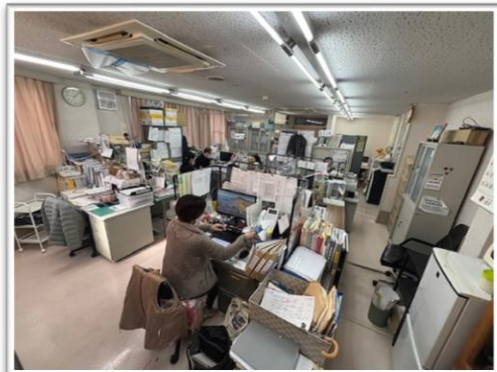


ケアマネジャーとして五ヶ月が経過しましたが、利用者やご家族との対話で、何をどのように聞くべきか迷うことが多く、必要な情報を十分に引き出せないこともあります。「こんな質問をしていいのだろうか」という不安や経験不足からの遠慮が、コミュニケーションを難しくしているように思います。

ご利用者のプライバシーに配慮し、信頼関係を構築しつつ質問するには高い配慮が求められていると感じています。相手が抱える不安や悩みを引き出すには、単なる情報収集ではなく、相手を理解しようとする姿勢が重要なのだと思います。

こうした壁を乗り越えるには、先輩方にサポートをしていただきながら、実践を通して学びを深めていくことが重要なのだと思います。失敗を恐れず、相手の立場に寄り添う努力を続ける中で、質問の技術を磨き、ご利用者、ご家族とより良い関係を築く第一歩として自信を持って取り組んでいきたいと思っています。

このような機会をいただきありがとうございます。引き続きご支援とご指導をいただき成長していけるように努めています。



うに努力していきたいと思っていますのでどうぞよろしく
お願いいたします。

居宅介護支援

ケアマネジャー

小林 早苗



特別養護老人ホーム 亀岡友愛園

安心・安全介護のために…

伊予推し!!
ひみつ道具を
ご紹介!

ご利用者のねむりを守る

眠りSCAN



現場のパソコンで確認できます!



今回ご紹介する設備の一つ目は「**眠りSCAN**（ねむりスキャン）」と言います。これは、ご利用者の呼吸数や心音をセンサーでキャッチし、ベッドから離れられる時や睡眠状況を把握する見守り機器となっています。また、機器はベッドマットの下に設置するため、寝ていても違和感はありません。睡眠状況や身体を起こすなどの動作もパソコン上のモニターで一目瞭然で助かっています。

導入のきっかけは、当初夜勤での巡回業務の負担を軽減する事が目的でした。今までの巡回では、寝ておられるご利用者のお顔を確認するために部屋へ入ると、その音で起こし安眠を妨害してしまう事や、たぐさんの居室を回る為、ナースコールが鳴ると端から端まで走って移動する事も多くありました。

導入後は、モニターを確認する事で寝ておられるか起きておられるのかが一目瞭然にわかるようになり、起きておられる方から対応する事で、安眠を優先でき、対応の順番も付けやすくなりました。また、寝ておられると眠だっただ事ばかり、日中にウトウトされる原因にも気付く事ができました。身体を起こした時や、呼吸数・心音に異常があるとアラームで知らせてくれる機能があり、転倒事故防止に繋げる事や、看取り介護においても最期の時間が来る前に異常を知る事ができるため、ご利用者の傍で最期の時間を共に過ごす事ができるようになりました。

友愛園伊予推し



二つ目のご紹介は「**床走行式リフト**」と言います。
 これはご利用者を車いすやベッドへ移乗(乗り移り)する際に使用します。
 介護職員がご利用者を移乗介助する時に抱える動作が必要となり、足腰
 や背中に大きな負担が掛かる為、職員の身体を守る目的で導入しました。
 これを使用する事で身体的負担の軽減に大きな効果を発揮しています。



伊推し!!

床走行式 リフト

椅子やベッドへ
らくらく移動!



ご利用者もスタッフも安楽!



友愛園伊推し

日本中で人材不足が加速する中、友愛園においてもその煽りを大きく受けています。それに加え友愛園で働いてくれている職員の年齢も年々上がってきており、施設として年齢を問わず長く勤めてもらうためにはどうすれば良いのかを考え、令和三年度より順次各部署へリフトの導入を進めてきました。現在では全ての部署に導入を終えています。最初は手順を覚える手間や人の力のほうが早いと思う職員もあり、導入に反対する意見もありました。しかし、帰ってからの疲れ具合が違つと話す職員や、普段は男性職員に頼んでいた女性職員も、

自身から移乗介助を実施する姿も見られ、今現在では職員にとって無くてはならない必需品となっています。介助を受けられるご利用者も慣れてこれ、介助中にご利用者から声を掛けて下さる事もあります。

もちろん人が使用する機械ですので、事故が起こる可能性もあります。安全性を高めるルールを作り、ご利用者と職員にとって安心した環境となるように、これからも日々頑張っていきます。

特別養護老人ホーム
施設長 栗田 一平



グループホームすずらん

その人らしい 生き方を大切に…

亀岡市の中心街にあり道の駅ガレリアに近く、アクセスがしやすくアットホームな雰囲気です。古民家を改修しており地域になじんだ施設です。

運営方針は「いつまでもその人らしい生き方をしたいと願うご利用者・ご家族・地域との心のふれあいを大切にします。」

当施設は開設から十八年ほどたち地域の方にも認知して頂いていると思います。毎月すずらん新聞を作成し地域の回覧板に挟んで頂きすずらんでの様子をお伝えしながら地域との関りを大切にしています。また、地域行事にも参加し子供向けの模擬店を開催させて頂きました。その際はご利用者も参加し楽しまれています。ご家族の要望にも出来るだけ答えています。ウナギ・お肉・生もの等を食べさせたいと要望がありお店から

届いた食材をご本人の好きな食べ方に調理して提供しています。

毎月の会議では担当職員を筆頭に細かな話し合いをしています。食事形態やパットの選定等どのように対応していくのか他職員の成功例等を共有しながら、ご利用者を第一に優先して日々生活支援させて頂いています。主治医の所へも今まで通り通院される方や馴染みの関係性を大切にしながら引き続き継続できるような支援しています。ご家族の協力もあり昨年は入退所なく一年間無事に過ごす事ができました。日々のケアを継続することで落ち着いた環境や関係性が築けたことが職員の励みにもなり、ご利用者が笑顔で過ごされる事が出来たと思います。また、共同生活に置いて他のご利用者との交流が、認知症の進行を和らげたり、刺激になる事が日常生活を充実させてくれます。これからも寄り添い健康



で過ごせるように自立支援を促し、思いを傾聴し、やりたいことは積極的に、出来ない所は他のご利用者とも支え合いながら楽しい生活を送って頂けるよう支援していきます。

グループホーム
主任 津崎 順也

令和六年八月一七日の午後に、すずらんグループホームの食堂で、夏を感じて頂けるように、ご利用者が子供のころにもされた魚釣りやヨーヨー釣りゲームを、身体を動かして気分転換に、馴染みのご利用者同士との交流を深めて楽しんでもらえるように企画しました。

魚釣りゲームは、三十秒間に何匹釣れるか？机に桶を設置して二人で競争して頂きました。立って釣りをされる方は、最高で七匹を釣れ一番でした。順番待ちのご利用者に次ですね。お声をかけすると、「そんなんしーひんで」と、仰ってましたが、棹を持つと意欲満々となられて六匹も釣られて大満足でした。車いすのご利用者で机の上の桶まで届かない為、膝の上に乗せて釣りやすいように介助で職員と一緒に三匹釣り、笑顔が見られて写真撮影パツチリです。日頃、傾眠気味なご利用者もしっかり開眼されて「出来るかなあー」と、心配されていましたが、職員と話しながら、四匹も釣れ、「難しかったですか？」と尋ねる

暑い夏を楽しもう！

と、「助けてもらいながらしたから良かったよ」と、言葉を頂きました。

ヨーヨー釣りは、好きな色を選んで釣ってもらい、集中され器用にすぐに釣れ職員も大喜びしました。他のご利用者は、好きな色で大きいヨーヨーを探し釣りに上げて大喜びで満足されています。昔に遊んだように童心にかえりゴムを指に通して手の平でパンパンと叩く音や、「祭りでしたことがあるわ」と懐かしい思い出話に花が咲いて穏やかな時間を過ごしました。ヨーヨーは、「自分の部屋に持っていくわ」と、大切に飾っておられました。

グループホーム
チーフ 名倉えい子



「ふれあい」溢れる

小規模多機能のすずらん運動会。今回は、二競技とソーラン節をご利用者と一緒に踊りました。

「今年は何しましょう？」と職員をつぶやく声を聞きつけ、ソーラン節の次は花笠音頭しかないでしょう！と、鶴の一声で花笠音頭の取り組みが決まりました。

まず、ご利用者と一緒に笠作りから始めます。色付けから紙花作り等、ご利用者同士協力しながら作る姿もみられていました。前回のソーラン節同様、一カ月近くかけて、毎日練習を行いました。今回は、笠を持って踊るので笠の向きや後ろに回すなど、高度な動きが必要になります。しかし、職員の心配をよそに難しい動きも難なくこなしていける方や、初めは出来なかった動きが出来る様になられる方など、練習を重ねることに形になっていきました。毎日の練習も、楽しみに変わられた様に思えます。

今回、新しい取り組みとして一日通して運動会を行いました。

た。午前中休養が必要な方は午後から参加、午後から休養が必要な方には午前中に参加してもらえ様、ご利用者が等しく楽しんで頂ける工夫も行いました。

借り物競争中、「あなたの好きな人」というお題がありました。職員を選ばれるのか？と思っていると、「この方が好き」と一人のご利用者に声をかけられました。その瞬間、職員・ご利用者共に大盛り上がり。あー、まだまだ知らないことがあったのだなと驚いたことを思い出します。

すずらんの運営方針の中に、「心のふれあい」という言葉があります。今回の運動会でのやり取りから、職員とご利用者だけでなく、ご利用者同士も心の触れ合いをされていたのだなと感じました。これからもご利用者に寄り添い、心と心がふれあう場所であるよう努めていきます。

小規模多機能型居宅介護

チーフ 沖 春菜

すずらん運動会

在宅介護の一環として提供されるデイサービスは、ご利用者の健康維持と生活の質の向上に、欠かせない存在の一つです。特に運動やレクリエーションを通じて、身体と心の健康をサポートしています。

今回はデイサービスで行われている、様々な活動についてご紹介します。

伊手推し!!

デイサービスの とりくみ

そおれ!
がんばって!!



塗り絵や貼り絵も積極的に行われています。認知機能の維持や向上になります。配色を考えたり、線に沿って塗ったり、紙をちぎってのりで貼ることは、指先の器用さを鍛えることができます。「何色にしたら良いですか?」と、お聞きになる方もおられますが、完成

度にこだわらず、ご自分で考えてやること自体に意義があるので。

計算ドリルにおいても、集中して行われています。簡単な計算問題を繰り返して解くと、脳の活性化には効果的です。



交互滑車訓練器は、腕を左右交互に上下することで、肩腕挙上動作がおこなえます。肩関節の動く範囲を広くする効果や、血行が良くなります。「洗濯物を干す時に、腕が上がりがやすくなったよ」と、おっしゃる方もおられます。

ペダル漕ぎは、軽い運動であっても、血行促進や筋肉の活性化、運動能力の向上等に効果が期待できます。

「階段の上り下りが楽になったよ」と、おっしゃる方もおられます。

これらは、ご利用者が楽しみながら、無理のない範囲で続けられるように、個別で負荷や回数を設定しています。短期間で、目に見える変化が表れにくいことありますが、それでもご利用者が自分のペースで取り組み、継続することが大切なことだと思っています。



デイサービスの とりくみ

今後も、運動やレクリエーションを通じて、ご利用者が楽しみながら健康を維持し、充実した生活が送れるよう、手助けとなることができればと願っております。

チーフ 福庄 隆樹



手や足を使った集団の運動レクリエーションでは、応援や声援を通じて、ご利用者同士の交流も活発にされています。手拍子とともに「〇〇さん、頑張っ！そうれ、頑張っ！」「真剣にされているお姿が、ハッスルされすぎて、笑いを誘う場面もあります。他部署の職員から「デイの部屋から楽しそうな声が聞こえてくる」といった声も

耳にします。私達職員が一番楽しんでゐるのかも知れません。「皆さん、動いて声も出したから、今晩は良く眠れますよー」とレクリエーション終了後、締めくくるともしばしばあります。コミュニケーションの楽しさを思い出すことは、社会性の向上や孤独感の減少だけでなく、生活の張り合いや、生きがいにも結び付きます。

Q. 洗車も含めて、車両点検で気を付けていることはありますか？

A. 送迎前は、運行日誌の点検項目を手順通りチェックして、見落としがないよう気を付けています。

洗車する事で、ボディの傷や、ワイパー・タイヤの溝など、いろんな所のチェックがしやすくなります。

Q. 車椅子も含めて、車両の昇降で気を付けていることはありますか？

A. 車椅子の昇降は、車椅子の停止位置を的確に決めないと、昇降しにくい時があるので、特に気を付けています。

Q. 走行中に気を付けていることはありますか？

A. 雨降りや雪・逆光等、天候に応じて運転しています。

Q. 介護面で気を付けていることはありますか？

A. 歩行のアシストは、ご利用者の歩く早さを合わせて、一番気を抜けない所です。車椅子の操作も、ご利用者の足元も気に掛けながら、安全を第一におこなっています。

Q. ドライバー同士や、介護員との引継ぎなどで、気を付けていることはありますか？

A. ドライバー同士の共有はとても大切です。特に新規のご利用者の送迎があると、事前に気を付けないといけない事を話しています。

Q. その他四方さんが運転手だけでなく、人として心掛けていることがあれば教えてください。

A. 特にありませんが、年と共に動きが遅くなり、視野も狭くなります。その辺りを考えて行動するように心がけています。



送迎の運転手さんに
ゆまましたん！

「朝の主人はどこに行くのか不安になってしまうので、一緒に歌を歌いながらお迎えを待ってるんです」

訪問介護って こんなお仕事！



友愛園で働きだして二年になります。

それまでは施設経験しかなく、毎日忙しい業務に追われる中、もってご利用者と関われる時間があつたらいいなと思っていました。

その中で訪問介護ってどんな仕事か調べてみました。

ご自宅やケアハウスに出向き、身体介護や生活支援を行う内容でした、まずご自宅に行き支援を行う、家を覚える所からが大変でしたが、分かりやすく教えて頂きました。

業務は施設でも行っている内容でしたが、入浴一つにしても、冷暖房があるような環境の整った所で行う支援とは違い、各ご自宅での入浴のお手伝いをするのにも戸惑う事もありました。

ご利用者とのサービス提供時間はとても大切です。ご利用者と会話をして笑顔が見られたり楽しい時間、会いたかったよと聞くと頑張ろうと思います。

サービス提供責任者になり一年になります。

分からない事もたくさんありますが、周りの方に助けてもらいながら日々奮闘しています。

ケアマネジャーがその方のケアプランを作成され、サービス提供責任者はケアプランに沿った訪問介護計画書を作成し、多職種連携を図りながら、ご利用者が安心して安全に生活が送れるように支援を行っています。

住み慣れたご自宅、ケアハウスでの生活が出来るようにと日々頑張っています。

サービス提供責任者 下村 由起

ただいま
研修中！



大先輩からの 学びは尊く…

私は昨年より友愛会の一員としてお世話になっていました。元々、前職場にて訪問介護の仕事に携わっていました。部署移動があり少し違う仕事をしていたのですが、その中でもやはりヘルパーの仕事がしたい！との思いが強くなり、た事がきっかけとなり、縁あって友愛会に来る事ができました。

ヘルパーは、ご利用者のご自宅に訪問し、三〇分や一時間など決まった時間内で食事や入浴・排泄などの身体介護や、掃除・洗濯などの生活援助等、ご利用者に応じたサービスを行います。その方の一番大変なことのお手伝いをさせていただくのですが「待っていたよ」「ありがとう」と笑顔で迎えて下さると本当に嬉しくなります。

一対一の関わりができ、決まった時間をそのご利用者の為だけにサービス提供できるので、密なコミュニケーションがとれ信頼関係も築きやすいと感じます。生活スタイルを尊重し、徹底した個別ケアが行える為、話の中で変化にも気づきやすいと思います。

何より人生の大先輩からの学びは大きなものがあると実感しています。住み慣れたご自宅での暮らしを継続したいとの思いを大切にし、またそのお手伝いができるヘルパーの仕事が大好きです。大切なご利用者と共に楽しめるように、今後も他の職員とも連携を強め、更に満足していただけるような支援ができるよう頑張つて参ります。

介護員 安達（ずえ）

ヘルプステーション
中矢田 が
お引越し！



近くには
道をまたぐ大きな鳥居門が…



はじめまして。

2024年4月よりユニットで働いているアインです。介護職員として働くことは初めてなので。まだまだ未熟ですが、皆さんと一緒に成長し、ご利用者に安心していただけるよう努めたいと思っています、介護職員として介護技術や福祉制度に関する専門知識を常にアップデートし、研修や資格取得を通じて、知識と技術を向上させる努力が必要だと思いますので、これからももっともっと頑張ります、よろしくお願いします。



特別養護老人ホーム
グエンティキム
アイン

特別養護老人ホーム
バンバ シン



令和6年10月頃に入職しました。

毎日、ご利用者と笑顔で楽しみたいと思います。これからもよろしくお願い致します。

特別養護老人ホーム
小森 優香



9月より2階特養で働いています
小森優香です。

2009年より15年特養で働いていましたが諸事情で退職し、訳あって高齢の義母の在宅介護をしていました。後に職員の皆さんに暖かく迎えて頂き、今は仕事と在宅介護を無理なくしています。主に現場では入浴介助をしています、皆さんお風呂好きの人が多く、会話を楽しみながら、利用者さんとの信頼関係、思い出を作っていけたらと思います。

2月1日より、従来型特養で働いています栗山美紀です。

2年間弱のブランクはありますが、今までの経験を生かし頑張っていきたいです。よろしくお願いします。



特別養護老人ホーム
栗山 美紀

特別養護老人ホーム
内藤 誠二



10月から特養で働いている内藤誠二です。

両親の介護を経験し、大変な仕事とは認識しておりましたが、今後の自分の人生を見つめ直し、人の役に立てる様な職に就きたいと思い、全くの未経験ながら転職しました。毎日新たな発見があったり、学ぶ事が多いですが今後も自分なりに頑張っていきたいと思っています。



特別養護老人ホーム
橋本 修代

12月から特養3Fで働いている、橋本です。久しぶりの特養なので、楽しく働かせてもらっています。趣味は楽器演奏です。これからもよろしくお願いします。



ホームヘルプ
ステーション
安達こずえ

令和6年2月よりお世話になっております
大好きなヘルパーの仕事ができる事がとて
も嬉しいです
これからご利用者とも楽しく過ごしてい
きたいです
宜しくお願いします

ホームヘルプ
ステーション
水本 有重



令和6年3月からヘルプステー
ションに入職しました水本です。
ヘルパーの仕事は初めてです。
日々勉強しますので宜しくお願い
します。



令和7年2月よりホームヘルプステー
ション中矢田の方で働かせていただい
ています俣野と申します。
以前も高齢者の方と関わる仕事をしてい
ましたが、訪問介護は初めてです。
先輩方の指導・アドバイスを頭におき、
少しでもご利用者様のお役に
立てるよう、日々努力したい
と思います。
どうぞ宜しくお願いします。

ホームヘルプ
ステーション
俣野真理子



令和6年4月から働かせてもらっています。
一対一の介護は緊張感がありますが、やりがいのある
仕事です。

ご利用者が少しでも快適な生活を
送れるように、支援したいと
思っています。
よろしくお願い致します。

ホームヘルプ
ステーション
門前美佐子



高齢者あんしん
サポートハウス
清水美智子

令和6年10月に生活相談員として入職いた
しました。
ご利用者に安心した生活と楽しい時間
をお過ごししていただけるよう努めてま
います。どうぞ宜しくお願いいたします。

令和6年9月から居宅介護支援事業
所でお世話になってます。
野球観戦が好きです。
どうぞ宜しくお願いいたします。

居宅介護
支援事業所
小林 早苗



月別献金者 ご芳名

社会福祉法人友愛会のために用いてくださいと尊
い献金を寄せてくださった方々のご芳名を月別に
報告させていただきます。

令和6年1月から令和6年12月までにご厚情を
頂いた方でございます。（敬称略順不同）

令和6年1月

京都聖徒教会 島本キリスト福音教会 前淵 功

令和6年2月

京都聖徒教会 亀岡友愛園後援会

令和6年3月

京都聖徒教会 亀岡友愛園後援会

令和6年4月

京都聖徒教会 なでしこ美容室(株)

令和6年5月

京都聖徒教会 亀岡聖書バプテスト教会 藤田抄子 亀岡友愛園後援会
(株) 葵総合保険 代表取締役 辻本一三

令和6年6月

京都聖徒教会 奥 義信 蔭山彰子 亀岡友愛園後援会

令和6年7月

京都聖徒教会 新 久雄 西村久子 亀岡友愛園後援会

令和6年8月

京都聖徒教会 亀岡友愛園後援会

令和6年9月

京都聖徒教会 中田一美 井上ひとみ 小早川広恵

令和6年10月

京都聖徒教会 なでしこ美容室(株) 亀岡友愛園後援会

令和6年11月

京都聖徒教会 佐々木賢一 田中美智代 亀岡友愛園後援会

令和6年12月

京都聖徒教会 蔭山彰子 竹内美知栄 今井恵一 岡部友子 安部洋子

後援会会員名簿

社会福祉法人友愛会後援会の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

「友愛」の機関紙を発行して、後援会員の名簿を掲載し、ご報告に代えさせていただきます。

(令和6年11月現在 敬称略 順不同)

伊藤 望 茨木福夫 王鞍静子 大西啓造 大西幸子 岡田淳子 岡部友子
金谷恵美子 菅 恒敏 菅 洋子 亀岡聖書バプテスト教会 京都ハリストス正教会婦人会
木村丈司 神戸照代 佐々木初代 澤野井慶子 清水敬子 千足創三 千足和子
高畑恵子 田中 顕 北村ちづ 遠山ミチコ 長尾研司 中川紀子 中西俊弘
中村いく 村上 宏 村上すみ子 丹羽はるみ 韓 守信 人見光雄 樋口久美子
廣澤悦子 福嶋明美 藤田抄子 藤野孝雄 藤野裕子 前淵博明 前淵美佐子
松本正二 三村幾久子 村上ヨシコ 森 美由起 安福美代子 山田節夫 山田絢子
山本富美子 山本貴美 力石明子 リンカンリチャード・ベル節子 青木 薫 新 久雄
石村小百合 伊藤真由美 額川英宜 大下美和 大石和代 蔭山佐代子 川勝沙紀
川坂由佳 川村健司 川村知子 倉石賢治 栗田一平 小早川広恵 小林早苗
小森智仁 小林恵子 澤田尚樹 塩見和江 柴田一馬 清水裕子 下村由起
高坂洋介 高坂晶子 津崎順也 寺嶋浩子 内藤久美子 長野真紀 中澤妙子
中村美恵 鳴瀬慎太郎 能勢幸浩 野本誠喜 畑 昌平 服部素子 平八重朝雪
廣瀬竜介 福庄隆樹 福田 朝 藤井 操 堀越千鶴子 前淵 功 前淵 豊
松田裕子 松本理恵 山内紀子 山田美香 吉田美穂 渡壁義哉

介護員募集！

正職員 パート

《勤務地》

亀岡友愛園

(本梅町)

すずらん

(余部町)

ホームヘルプステーション

中矢田

(中矢田町)



マイカー
通勤OK



《月給》

20.4万円～26.7万円

(夜勤手当、処遇改善手当を含む)

他に

扶養手当 ～25,000円

住宅手当 ～23,000円別途支給

《パート》

《時給》

介護福祉士

1,250円～

資格なし

1,100円～

未経験や無資格の方も
応募OK!

【待遇】 昇給有、賞与有(年2回)、社会保険完備
通勤手当、年末年始出勤手当、時間外手当

【応募】 まずはお気軽にお電話下さい。(担当/採用係)

●特別養護老人ホーム・ショートステイ・デイサービス等運営



社会福祉法人

友愛会

社会福祉法人 友愛会

京都府亀岡市本梅町平松ナベ倉12

☎0771-26-2115

60才以上でも経験のある方は
応募可能です ※定年66才

<http://www.yuaien.or.jp>

HPからの
エントリー可



編集後記

日頃から社会福祉法人友愛会の事業に対してご理解とご支援をいただいていることを深く感謝申し上げます。

社会福祉法人友愛会機関誌『友愛五十七号』を発行することができましたので、ご一読いただきご意見をいただければ幸いです。

さて、人手不足が多く分野で叫ばれていますが、当法人においても同様で求人広告に掲載しても一人の問い合わせすらない時もあります。介護サービスを求めている方々がいるのに対して全てをお応えするのが難しい場合も出てきています。

そのような中、職員たちの中から「一緒に働いてくれる仲間を増やしたい」「介護サービス事業に携わり感じたい」の声を寄せられ、職員たちの手で『広報委員会』を

立ち上げることとなり、法人の委員会と位置づけ活動を始めました。

多くの方に閲覧してもらえようというホームページ作りに取り組み、ブログ発信の頻度を上げ、インスタグラムも始めました。

友愛会のサーバーにはご利用者と職員の笑顔がふれる写真が今まで以上に保存されるようになってきました。

今後は、この機関誌『友愛』も広報委員会が企画編集を担うことになりました。

これからも、そしてさらに地域の皆様とともにある社会福祉法人友愛会であるよう努力してまいりますので、引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人友愛会

理事長 前淵 功